



市場小だより

学校教育目標「健康で明るく 強く正しく 共に生きぬく子の育成」

平成26年10月24日 小野市立市場小学校

平成26年度 全国学力・学習状況調査の結果について

4月22日、全国の小学校6年生と中学校3年生を対象に、国語と算数（数学）の学力調査及び生活状況調査が実施されました。ここに本校の概要についてお知らせいたしますと共に、保護者の皆様のご理解ご協力を、今後ともよろしくお願いいたします。

1 国 語

◎ 優れている問題

A問題（知識を問う）

- ・「標識」「街灯」「勢い」「皿」「予防」等、漢字の読み書き。
- ・国語辞典を使って、言葉の意味と使い方を理解する。
- ・新聞の投書を読み、表現の仕方として適切なものを選択する。

B問題（活用力を問う）

- ・目的に応じて、話し合いの観点を整理する。
- ・作者が最初に持った疑問を捉え、書かれた内容に関連づける。
- ・疑問を解決するために、目次や索引を活用して効果的に本を読む。

△ 課題が残る問題

A問題（知識を問う）

- ・「五十歩百歩」「百聞は一見にしかず」等、故事成語の意味と使い方。
- ・文章記述における情景描写を正しく理解し、適切なものを選択する。
- ・登場人物の相互関係を捉える。

B問題（活用力を問う）

- ・分かったことや疑問を整理し、関連づけながら考えをまとめて書く。
- ・立場を明確にして、質問や意見を述べる。
- ・質問の狙いとして適切なものを選択する。

2 算 数

◎ 優れている問題

A問題（知識を問う）

- ・「 903×6 」「 $9 - 0.8$ 」「 $2 \div 5$ 」「 $100 - 20 \times 4$ 」「 $1/3 + 2/5$ 」等の計算問題。
- ・「 $100 - 24 \times 4$ 」「 $\square \times 4 = \triangle$ 」に該当する式の意味を捉える。
- ・直径6cmの円周の求め方や 1 cm^3 基にした直方体の体積の求め方。

B問題（活用力を問う）

- ・2位数×1位数を用いて、想定場面における計算結果を見通す。
- ・水道水使用量の 1500 m^3 は、プールの 250 m^3 の何倍かを求める。
- ・棒グラフの最大値に着目して、項目によりグラフに表せない理由を書く。

△ 課題が残る問題

A問題（知識を問う）

- ・80cm×0.4等、割合が1より小さい0.4倍の長さを求める。
- ・8m²に16人いる部屋の1m²あたりの人数を求める、単位量当たりを求める。
- ・平行四辺形の特徴と作図の関係を理解する。

B問題（活用力を問う）

- ・妹の身長を基に、使いやすい箸の長さの求め方を提示条件から記述する。
- ・示された情報を解釈し、基準量の1.5倍の長さを表している図を選択する。
- ・示された条件を基に、4つの長方形を平面に敷き詰める図を描く。

3 生活・学習状況についての児童回答

◎ 優れている生活・学習状況

- ・朝食を毎日食べていること。
- ・ものごとを最後までやり遂げてうれしかったことがあること。
- ・今住んでいる地域行事に参加していること。
- ・自分にはよいところがあると思うこと。
- ・将来の夢や目標を持っていること。
- ・家の人と学校での出来事について話をすること。
- ・家の人は、授業参観や運動会などの学校行事に来ること。
- ・学級みんなで協力して何かをやり遂げ、うれしかったことがあること。
- ・人の役に立つ人間になりたいと思うこと。
- ・授業の中で友達と話し合う活動や学習内容の振り返りをよく行っていること。

△ 課題が残る生活・学習状況

- ・毎日同じくらいの時刻に寝ること。
- ・難しいことでも失敗を恐れずに挑戦をすること。
- ・友達の前で自分の考えや意見を発表すること。
- ・1日当たり2時間を超えてゲームをしてしまうこと。
- ・読書を積極的にすること。
- ・目的に応じて資料を読み、自分の考えを話したり書いたりすること。
- ・国語の勉強が好きであること。

4 今後の学校や家庭での取組について

上記の結果から、本校の全体的な傾向として、読み書き計算などの問題はよい傾向にありますが、文章や図表をもとに分析したり根拠を明らかにして自分の考えを表現したりすることに課題があるといえます。そこで、今後は以下の点について取り組んでまいります。

☆ 学校では、

- ・全ての教科で「読む・書く」場面を多く指導に取り入れ、読解力・書く力を高める。
- ・学習を活用する場や自分の考えを表現する場を多く設定し、表現力を高める。
- ・資料や文章、図表等を根拠にして相手に分かりやすく伝える場を設定する。

☆ 家庭にお願いしたいことは、

- ・早寝、早起き、朝ご飯の規則正しい生活習慣の徹底に協力ください。
- ・ゲーム、インターネット、スマホ等の使用時間は、約束を親子で話し合ってください。
- ・家庭学習の習慣化には、これからもご協力をお願いします。
- ・どんなささいなことでも、大いにほめながら継続させ、自信をつけてあげてください。

以上、皆様のご理解ご協力を、今後ともよろしくお願いいたします。